



はばたき だより



沼津市青少年教育センター 第3号 8月発行

青少年センター「はばたき だより」第3号のお知らせ

夏本番を迎え、連日厳しい暑さが続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

日頃より、沼津市青少年教育センターの活動に対して御理解と御協力をいただき、心より感謝申し上げます。

子どもたちは夏休みの中で、家庭や地域での体験を通して心と体の成長を重ねています。一方で、熱中症や事故などが起こりやすい時期でもありますので、健康と安全に十分御配慮のうえ、お過ごしください。

今号では、日頃のセンターでの活動内容や、心理士の先生から皆さんに役立つ情報をお届けします。お子様が実り多い夏を過ごし、2学期を元気に迎えられるよう、少しでもお役に立てれば幸いです。

残暑が厳しくなる時期ではございますが、御家族皆様が健やかに過ごしになれますよう、心よりお祈り申し上げます。

体験活動「はばたき」(通称:はばたき活動)

はばたき活動は、他の通所者や職員と自然に交流できる小集団での活動です。

「公園で遊ぼう」では、近くの公園で鬼ごっこなどのレクリエーションを行い、体を動かしながら楽しい時間を過ごしました。

「びゅうおに行こう」では、初対面の参加者と一緒に、遠足のような雰囲気の中で親しみを深めました。

「点つなぎに挑戦」では、少しずつ絵が現れていく過程を楽しみ、完成したときの達成感を味わいました。

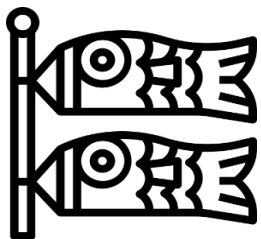
「佐野美術館に行こう」では、昆虫写真展を鑑賞したり、写真の撮り方を教え合ったりする姿が見られ、有意義なひとときとなりました。

どの活動も、楽しみながら交流を深められる貴重な機会となっています。



相談指導学級(通称:はばたき教室)

はばたき教室では、11時からの50分間は「ふれあいの時間」として、通所生同士の関わりを大切にしています。



この時間には、「室内レク(カードゲームなど)」「スポーツ(バドミントンなど)」「ウォーキング」「創作活動」などを日替わりで実施しています。

5・6月の創作活動では、折り紙でカーネーションやあじさい、切り絵で鯉のぼりを作成し、子どもたちが協力して一つの作品を完成させました。

その他の活動でも、子どもたちは互いに声をかけ合いながら、楽しそうに取り組んでいます。

お知らせ

 お子さんのことで気がかりなことがありましたら、電話で面接相談をお申し込みください。

一人ひとりに寄り添ったサポートで、お子さんの一歩を応援します。

☎055-951-3440 *月~金 9:00~17:00 青少年教育センター(沼津市八幡町97)

*電話相談「やまびこ電話」(匿名相談を受付)も、ぜひ御利用ください。

☎055-951-7330 *月~金 10:00~19:00

*詳細は青少年教育センターホームページ(右のQRコード)を御覧ください。



「凹ませトークにご注意を」

今回は、以前にある会合で静岡市のスクールカウンセラーさんからきいたお話の中で、印象に残ったことをお伝えしたいと思います。

「子どものコミュニケーション能力を伸ばす環境を作ろう！」とのテーマで、大人が子どもの話を聴くことの重要性が述べられていました。しかし、実際は、“凹ませトーク”をやっけてしまいがちだということで、凹ませトークの例が挙げられていました。

- ① 比較をする（「みんな高校くらいは行くじゃないか」）
- ② 無関心を感じさせる（「はいはい、わかった、わかった」、顔を見ない）
- ③ 危機感をあおる（「今度忘れ物をしたらもう知らないからね」）
- ④ あきらめを伝える（「どうせお前はろくな高校もいけないよ」）
- ⑤ くどい（「もう一度きくけど宿題はやったんだね？」）
- ⑥ 過去を責める（「なぜしっかりと確かめなかったんだ」）
- ⑦ 気持ちを責める（「もっとやる気を出しなさい」）
- ⑧ タイミングが悪い（今やろうとしていたところに「勉強しなさいよ」）
- ⑨ 話を聴かないで質問攻めにする（「どこに行くの？誰と行くの？何するの？」）
- ⑩ 意味が分からない（「無理しなくていいからがんばんな」）

子どもの話を聴けない時や凹ませトークばかりをしてしまう時は、それは「あなたが聴いてもらった方がいい時」とのことでした。

そこで、話を聴いてくれる人、いわば、「サポーター」を見つけておけると良いと思います。

このサポーターですが、相談出来そうな人をリストアップしておくとも良いかもしれません。

例えば、ご家族、学校の先生、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、かかりつけの先生、市役所の相談窓口など、ご自身が話しやすいと思われるところで良いと思います。

保護者はじめ、大人の皆さんが元気であることが、きっと子どもたちにもプラスになると思いますので、へこませトークしがちなという時はぜひ、話を聴いてくれる方にお話をして頂きたいと思います。

